

## コロサイ人への手紙

1 神のみこころによる、キリスト・イエスの使徒パウロ、および兄弟テモテから、

2 コロサイにいる聖徒たちで、キリストにある忠実な兄弟たちへ。どうか、私たちの父なる神から、恵みと平安があなたがたの上にありますように。

3 私たちは、いつもあなたがたのために祈り、私たちの主イエス・キリストの父なる神に感謝しています。

4 それは、キリスト・イエスに対するあなたがたの信仰と、すべての聖徒に対してあなたがたが抱いている愛のことを聞いたからです。

5 それらは、あなたがたのために天にたくわえられてある望みに基づくものです。あなたがたは、すでにこの望みのことを、福音の真理のことばの中で聞きました。

6 この福音は、あなたがたが神の恵みを聞き、それをほんとうに理解したとき以来、あなたがたの間でも見られるとおりの勢いをもって、世界中で、実を結び広がり続けています。福音はそのようにしてあなたがたに届いたのです。

7 これはあなたがたが私たちと同じしもべである愛するエパフラスから学んだとおりのものです。彼は私たちに代わって仕えている忠実な、キリストの仕え人であって、

8 私たちに、御霊によるあなたがたの愛を知らせてくれました。

9 こういうわけで、私たちはそのことを聞いた日から、絶えずあなたがたのために祈り求めています。どうか、あなたがたがあらゆる霊的な知恵と理解力によって、神のみこころに関する真の知識に満たされますように。

10 また、主にならなかつた歩みをして、あらゆる点で主に喜ばれ、あらゆる善行のうちに実を結び、神を知る知識を増し加えられますように。

11 また、神の栄光ある権能に従い、あらゆる力をもって強くされて、忍耐と寛容を尽くし、

12 また、光の中にある、聖徒の相続分にあずかる資格を私たちに与えてくださった父なる神に、喜びをもって感謝をささげることができますように。

13 神は、私たちを暗やみの压制から救い出して、愛する御子のご支配の中に移していただきました。

14 この御子のうちにあつて、私たちは、贖い、すなわち罪の赦しを得ています。

15 御子は、見えない神のかたちであり、造られたすべてのものより先に生まれた方です。

16 なぜなら、万物は御子にあつて造られたからです。天にあるもの、地にあるもの、見えるもの、また見えないもの、王座も主権も支配も権威も、すべて御子によって造られたのです。万物は、御子によって造られ、御子のために造られたのです。

17 御子は、万物よりも先に存在し、万物は御子にあつて成り立っています。

18 また、御子はそのからだである教会のかしらです。御子は初めであり、死者の中から最初に生まれた方です。こうして、ご自身がすべてのことにおいて、第一のものとなられたのです。

19 なぜなら、神はみこころによって、満ち満ちた神の本質を御子のうちに宿らせ、

20 その十字架の血によって平和をつくり、御子によって万物を、ご自分と和解させてくださったからです。地にあるものも天にあるものも、ただ御子によって和解させてくださったのです。

21 あなたがたも、かつては神を離れ、心において敵となつて、悪い行ないの中にあつたのですが、

22 今は神は、御子の肉のからだにおいて、しかもその死によって、あなたがたをご自分と和解させてくださいました。それはあなたがたを、きよく、傷なく、非難されるところのない者として御前に立たせてくださるためでした。

23 ただし、あなたがたは、しっかりとした土台の上に堅く立って、すでに聞いた福音の望みからはずれることなく、信仰に踏みとどまらなければなりません。この福音は、天の下のすべての造られたものに宣べ伝えられているのであって、このパウロはそれに仕える者となったのです。

24 ですから、私は、あなたがたのために受ける苦しみを喜びとしています。そして、キリストのからだのために、私の身をもって、キリストの苦しみの欠けたところを満たしているのです。キリストのからだとは、教会のことです。

25 私は、あなたがたのために神からゆだねられた務めに従って、教会に仕える者となりました。神のことばを余すところなく伝えるためです。

26 これは、多くの世代にわたって隠されていて、いま神の聖徒たちに現わされた奥義なのです。

27 神は聖徒たちに、この奥義が異邦人の間にあってどのように栄光に富んだものであるかを、知らせたいと思われたのです。この奥義とは、あなたがたの中におられるキリスト、栄光の望みのことです。

28 私たちは、このキリストを宣べ伝え、知恵を尽くして、あらゆる人を戒め、あらゆる人を教えています。それは、すべての人を、キリストにある成人として立たせるためです。

29 このために、私もまた、自分のうちに力強く働くキリストの力によって、労苦しながら奮闘しています。

## 2

1 あなたがたとラオデキヤの人たちと、そのほ

か**直接私の顔を見たことのない人たちのためにも、私がどんなに苦闘しているか、知ってほしい**と思います。

**2** それは、この人たちが心に**励ましを受け、愛によって結び合わされ、理解をもって豊かな全き確信に達し、神の奥義であるキリストを真に知るようになる**ためです。

**3** このキリストのうちに、**知恵と知識との宝がすべて隠されている**のです。

**4** 私がこう言うのは、だれもまことしやかな議論によって、あなたがたを**あやまちに導くことのない**ためです。

**5** 私は、**肉体においては離れていても、霊においてはあなたがたといっしょにいて、あなたがたの秩序とキリストに対する堅い信仰とを見て喜んで**います。

**6** あなたがたは、このように**主キリスト・イエスを受け入れた**のですから、**彼にあって歩みなさい**。

**7** キリストの中に**根ざし、また建てられ、また、教えられたとおりに信仰を堅くし、あふれるばかり感謝**しなさい。

**8** あのむなしい、**だましごとの哲学によってだれのとりこにもならぬよう、注意**しなさい。そのようなものは、**人の言い伝えによるものであり、この世に属する幼稚な教えによるものであって、キリストに基づくものではありません**。

**9** キリストのうちにこそ、**神の満ち満ちたご性質が形をとって宿**っています。

**10** **そしてあなたがたは、キリストにあって、満ち満ちている**のです。キリストは**すべての支配と権威**のかしらです。

**11** キリストにあって、あなたがたは**人の手**によらない**割礼を受けました**。**肉のからだを脱ぎ捨て、キリストの割礼を受けた**のです。

**12** あなたがたは、**バプテスマによってキリストとともに葬られ、また、キリストを死者の中からよみ**

がえらせた神の力を信じる信仰によって、キリストとともによみがえらされたのです。

13 あなたがたは罪によって、また肉の割礼がなく、死んだ者であったのに、神は、そのようなあなたがたを、キリストとともに生かしてくださいました。それは、私たちのすべての罪を赦し、

14 いろいろな定めのために私たちに不利な、いや、私たちを責め立てている債務証書を無効にされたからです。神はこの証書を取りのけ、十字架に釘づけにされました。

15 神は、キリストにおいて、すべての支配と権威の武装を解除してさらしものとし、彼らを捕虜として凱旋の行列に加えられました。

16 こういうわけですから、食べ物と飲み物について、あるいは、祭りや新月や安息日のことについて、だれにもあなたがたを批評させてはなりません。

17 これらは、次に来るものの影であって、本体はキリストにあるのです。

18 あなたがたは、ことさらに自己卑下をしようとしたり、御使い礼拝をしようとする者に、ほうびをだまし取られてはなりません。彼らは幻を見たことに安住して、肉の思いによっていたずらに誇り、

19 かしらに堅く結びつくことをしません。このかしらがもとになり、からだ全体は、関節と筋によって養われ、結び合わされて、神によって成長させられるのです。

20 もしあなたがたが、キリストとともに死んで、この世の幼稚な教えから離れたのなら、どうして、まだこの世の生き方をしているかのよう、

21 「すぎるな。味わうな。さわるな。」というような定めには縛られるのですか。

22 そのようなものはすべて、用いれば滅びるものについてであって、人間の戒めと教えによるものです。

23 そのようなものは、人間の好き勝手な礼拝とか、謙遜とか、または、肉体の苦行などのゆえに賢いもののように見えますが、肉のほしいままな欲望に対しては、何のききめもないのです。

### 3

1 こういうわけで、もしあなたがたが、キリストとともによみがえらされたのなら、上にあるものを求めなさい。そこにはキリストが、神の右に座を占めておられます。

2 あなたがたは、地上のものを思わず、天にあるものを思いなさい。

3 あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのちは、キリストとともに、神のうちに隠されてあるからです。

4 私たちのいのちであるキリストが現われると、そのときあなたがたも、キリストとともに、栄光のうちに現われます。

5 ですから、地上のからだの諸部分、すなわち、不品行、汚れ、情欲、悪い欲、そしてむさぼりを殺してしまいなさい。このむさぼりが、そのまま偶像礼拝なのです。

6 このようなことのために、神の怒りが下るのです。

7 あなたがたも、以前、そのようなものの中に生きていたときは、そのような歩み方をしていました。

8 しかし今は、あなたがたも、すべてこれらのこと、すなわち、怒り、憤り、悪意、そしり、あなたがたの口から出る恥ずべきことばを、捨ててしまいなさい。

9 互いに偽りを言うてはいけません。あなたがたは、古い人をその行ないといっしょに脱ぎ捨てて、

10 新しい人を着たのです。新しい人は、造り主のかたちに似せられてますます新しくされ、真の知識に至るのです。

11 そこには、ギリシヤ人とユダヤ人、割礼の有無、未開人、スクテヤ人、奴隷と自由人というような区別はありません。キリストがすべてであり、すべてのうちにおられるのです。

12 それゆえ、神に選ばれた者、きよい、愛されている者として、あなたがたは深い同情心、慈愛、謙遜、柔和、寛容を身に着けなさい。

13 互いに忍び合い、だれかがほかの人に不満を抱くことがあっても、互いに赦し合いなさい。主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたもそうしなさい。

14 そして、これらすべての上に、愛を着けなさい。愛は結びの帯として完全なものです。

15 キリストの平和が、あなたがたの心を支配するようにしなさい。そのためにこそあなたがたも召されて一体となったのです。また、感謝の心を持つ人になりなさい。

16 キリストのことばを、あなたがたのうちに豊かに住まわせ、知恵を尽くして互いに教え、互いに戒め、詩と賛美と霊の歌とにより、感謝にあふれて心から神に向かって歌いなさい。

17 あなたがたのすることは、ことばによると行ないによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい。

18 妻たちよ。主にある者にふさわしく、夫に従いなさい。

19 夫たちよ。妻を愛しなさい。つらく当たってはけません。

20 子どもたちよ。すべてのことについて、両親に従いなさい。それは主に喜ばれることだからです。

21 父たちよ。子どもをおこらせてはいけません。彼らを気落ちさせないためです。

22 奴隷たちよ。すべてのことについて、地上の主人に従いなさい。人のごきげんとりのような、うわ

べだけの仕え方ではなく、主を恐れかしこみつつ、真心から従いなさい。

23 何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心からしなさい。

24 あなたがたは、主から報いとして、御国を相續させていただくことを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているのです。

25 不正を行なう者は、自分が行なった不正の報いを受けます。それには不公平な扱いはありません。

## 4

1 主人たちよ。あなたがたは、自分たちの主も天におられることを知っているのですから、奴隷に対して正義と公平を示しなさい。

2 目をさまして、感謝をもって、たゆみなく祈りなさい。

3 同時に、私たちのためにも、神がみことばのために門を開いてくださって、私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。この奥義のために、私は牢に入れられています。

4 また、私がこの奥義を、当然語り方で、はっきり語れるように、祈ってください。

5 外部の人に対して賢明にふるまい、機会を十分に生かして用いなさい。

6 あなたがたのことばが、いつも親切で、塩味のきいたものであるようにしなさい。そうすれば、ひとりひとりに対する答え方がわかります。

7 私の様子については、主にあって愛する兄弟、忠実な奉仕者、同労のしもべであるテキコが、あなたがたに一部始終を知らせるでしょう。

8 私がテキコをあなたがたのもとに送るのは、あなたがたが私たちの様子を知り、彼によって心に励ましを受けるためにほかなりません。

9 また彼は、あなたがたの仲間のひとりで、忠実な愛する兄弟オネシモといっしょに行きます。こ



のふたりが、こちらの様子をみな知らせてくれるでしょう。

10 私といっしょに囚人となっているアリストルコが、あなたがたによろしくと言っています。バルナバのいとこであるマルコも同じです。——この人については、もし彼があなたがたのところに行ったなら、歓迎するようにという指示をあなたがたは受けています。——

11 ユストと呼ばれるイエスもよろしくと言っています。割礼を受けた人では、この人たちだけが、神の国のために働く私の同労者です。また、彼らは私を激励する者となってくれました。

12 あなたがたの仲間のひとり、キリスト・イエスのしもべエパフラスが、あなたがたによろしくと言っています。彼はいつも、あなたがたが完全な人となり、また神のすべてのみこころを十分に確信して立つことができるよう、あなたがたのために祈りに励んでいます。

13 私はあかします。彼はあなたがたのために、またラオデキヤとヒエラポリスにいる人々のために、非常に苦勞しています。

14 愛する医者ルカ、それにデマスが、あなたがたによろしくと言っています。

15 どうか、ラオデキヤの兄弟たちに、またヌンパとその家にある教会に、よろしく言ってください。

16 この手紙があなたがたのところで読まれたなら、ラオデキヤ人の教会でも読まれるようにしてください。あなたがたのほうも、ラオデキヤから回って来る手紙を読んでください。

17 アルキポに、「主にあって受けた務めを、注意してよく果たすように。」と言ってください。

18 パウロが自筆であいさつを送ります。私が牢につながれていることを覚えていてください。どうか、恵みがあなたがたとともにありますように。

**新改訳新約聖書(1965年版)**  
**The New Testament in Japanese, 1965 Shinkaiyaku**  
**seisho (New Japanese Bible) translation**

Public Domain

Language: 日本語 (Japanese)

Translation by: Shinkaiyaku Seisho Kankokai

Gospel of John was first published in 1963. The whole the New Testament was published in 1965. This translation was made by Shinkaiyaku Seisho Kankokai with sponsorship from the Lockman Foundation. The copyright on this New Testament expired on December 31, 2015. An abandonment of copyright statment was on <http://bible.salterrae.net/bible/copyright.html>. <https://ja.wikipedia.org/wiki/%E6%96%B0%E6%94%B9%E8%A8%B3%E8%81%96%E6%9B%B8%E5%88%8A%E8%A1%8C> has more information about this translation. Note that once dedicated to the Public Domain, it is not possible to restore copyright status. An abandoned copyright may not be arbitrarily assumed by another individual or corporation, but the work remains in the Public Domain.

2023-02-24

---

PDF generated using Haiola and XeLaTeX on 18 Apr 2025 from source files dated 31 Aug 2023

6329ed41-ab39-5135-b4b5-0d4f922178fe